

目次

1面

南西諸島と日本全土の軍事化を阻止しよう
戦争政権打倒に向け広範な人びとの団結を

岡本茂樹

2～3面

パレスチナ情勢——わたしの見方、わたしの思い
攻撃の本質はガザ地区の「抹消」
「人道支援」口実にした追放計画に与するな

早尾貴紀（東京経済大学教授）

ガザ情勢に対する責任を問われている国際社会

役重善洋（同志社大学人文科学研究科研究員）

イスラエルの国際法違反をなくさないかぎり人民の抵抗闘争は続く

富山栄子（国際交流平和フォーラム）

エッセイ

NO! WAR NO! WALL

——ガザの画家からのメールに寄せて

上條陽子（画家）

エッセイ

占領と搾取、離散の記憶

ヨルダンで出会ったパレスチナ難民らの声

李永徳（『朝鮮新報』記者）

12・12労働者・人民緊急集会

イスラエルのパレスチナ・ガザ地区へのジェノサイドを許すな！

4面

パレスチナの大義は死なない
抵抗勢力は統一戦線でたたかう

大村歳一

資料

統一パレスチナ・レジスタンスの声明

人民とその勇敢な抵抗に勝利を

5面

《2023年年末醸金アピール》

いまこそ社会主義の確信もち行動へ！

抵抗主体を結び資本主義を倒す力を培おう

〈活動家集団 思想運動〉常任運営委員会

米国主導の国連軍「再活性化」糾弾

帝国主義の戦争づくりに抗する共同の闘いを

日向よう子

辺野古基地阻止防衛省行動

HOWS抗議申し入れ文

6面

ロシア十月革命106周年記念集会
パレスチナ情勢に関する決議

ロシア十月社会主義革命一〇六周年記念集会 参加者一同

緊迫する戦争状況のなかで十月革命記念集会
全体を貫く「NO! WAR!」の訴え

柴田恭子

7面

HOWSの講座案内 12月～1月

第23回共産党労働者党国際会議の公式発表
パレスチナ人民に国際主義的連帯を!

トルコ共産党報道局

第23回共産党労働者党国際会議
参加党一覧

前照灯
女は楽でいいな

8面

11・11韓国労働者大会に参加して
韓国オプティカルハイテク労組の闘いに支援を
大畑龍次（韓国オプティカルハイテク労組を支援する会〔準〕）

国際短信 世界のいま
〈米国〉ハリウッド七か月におよぶ争議が終結

編集部

〈欧州〉労働組合はガザ虐殺を糾弾し行動する

編集部

〈米国〉歴史的なUAWスト大きな成果で終結

編集部

9面

労働運動時評
「貯蓄から投資へ」キャンペーンの狙い
資本主義擁護のイデオロギー攻撃としても機能

吉良 寛（自治体労働者）

10面

エッセイ
労働者の統一した力が社会を変える
真実・真理は単純

二瓶一夫（福島県三春町）

東海第二原発の再稼働を許さない
11・18首都圏大集会開催

中村泰子

放射能汚染と向かい合うための基礎知識（37）

原子力防災システムもメルトダウンしていた①

今中哲二（京都大学複合原子力科学研究所研究員）

11 面

「群馬の森」朝鮮人犠牲者追悼碑の存続を求めて

新たな裁判闘争に支援・協力を

倉林誠（「記憶反省そして友好」の追悼碑を守る会 事務局次長）

立野正裕著『世界文学の扉をひらく第四の扉』を読む

時代の狂気と不寛容に抗う書

牧子嘉丸（文芸誌『トルソー』同人・第三回子母澤寛賞受賞）

『戦場にさせない沖縄からの「台湾有事」』（伊波洋一著）

戦争政策と闘うのに必携

土田宏樹

催物案内

12 面

紙つぶて

「花岡ものがたり」上演をみて

仲村豊（茨城県在住）

ここからの「連帯」について

山本ゆう（東京都在住）

頂門一針

ガザと沖縄

映画時評

『ゴジラ-1.0』（監督・脚本＝山崎貴）

ゴジラは放射能汚染されている

——それを等閑視する虚偽意識は体制順応者をつくりだす

井野茂雄

編集部発

付録 1～2 面

十月革命記念集会に寄せられた海外からの連帯メッセージ

キューバ

十月革命は、歴史を変え、社会主義が可能であることを証明した

ミゲル-A-ラミレス（駐日キューバ共和国大使）

ベネズエラ

十月社会主義革命の示唆と価値は今も失われていない

セイコウ-イシカワ（駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使）

韓国

労働者階級の連帯・団結で帝国主義戦争同盟に打ち勝とう！

労働社会科学研究所運営委員会

フィリピン

十月革命は今と深く結びつき今もなお確固とした価値を有している
エデュワルド・F・ランダヤン（フィリピン共産党〔PKP - 1930〕書記長）

世界労連

十月革命が点火した連帯の精神、社会正義、労働者の権利を称える
世界労働組合連盟（WF TU）書記局

オランダ

われわれは、十月革命と社会主義建設の経験から多くの教訓を学ぶ
オランダ新共産党

ギリシャ

資本主義の野蛮を打倒することはこれまで以上に急務
ギリシャ共産党中央委員会国際関係部